

参加費 無料

**スマアティカー養成プロジェクト &
一般社団法人 性と健康を考える女性専門家の会 近畿支部**

子宮頸がん 予防と検査

子宮頸がんワクチン、どうなったん？ あの副作用騒ぎはほんまなん？
ワクチン接種、したほうがええの？ 海外ではどうなってるんかな？
女性の健康を守るために知っておきたいこと、一緒に学習しましょう！



平成30年3月10日(土)13:00~16:30 大阪府立大学 I-siteなんば
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号
南海なんば第1ビル2階 Tel 06-7656-0441(代表)

13:05-14:15 国内外におけるHPVワクチンの動向

Sharon J. B. Hanley

14:25-15:35 海外におけるスマアティカーの現状とHPV検査

吉田朋美

15:55-16:25 ISD個性心理学

岡本友子

司会 佐保美奈子(大阪府立大学)

共催:公立大学法人 大阪府立大学 セクシュアリティ教育プロジェクト

懇親会(17時~19時):5000円(参加希望者は2月28日までにご予約ください)

申込み方法:「こくちーず」<http://kokucheese.com/event/index/508447/>

からお申込みください。(申込みの際の個人情報、申込後の事務連絡、統計資料等の作成に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません)

講師 プロフィール

吉田朋美(群馬大学大学院保健学研究科、准教授、医学博士)

臨床検査技師、細胞検査士、国際細胞検査士。群馬大学医学部保健学科にて臨床検査技師、細胞検査士の教育に従事するとともに「子宮頸部病変とヒトパピローマウイルス(HPV)との関連性」をテーマに研究を続け、近年では「子宮がん検診率向上」を目指し調査、啓発活動も行っている。

Sharon J. B. Hanley

(北海道大学大学院医学研究院総合女性医療システム学講座、特任講師、医学博士)

北海道大学大学院医学研究科生殖内分泌腫瘍学講座で学位取得。女性医学、特に子宮頸がん予防を研究。専門はがんの疫学・公衆衛生学。ロンドン大学衛生学熱帯医学大学院のMPHコースにも所属し、vaccine hesitancyを研究している。

岡本友子(助産師、ISD個性心理学マスターインストラクター)

大阪府立看護大学を卒業後、勤続11年目の助産師。2015年にISD個性心理学と出会い、2016年にマスターインストラクター資格を取得し、日々ISD個性心理学の学びを楽しんでいる。

I-site(アイサイト)なんば 周辺地図



I-siteなんばまでのアクセス

南海電鉄「なんば駅(中央出口)」下車、南へ約800m、徒歩約12分

地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分

地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1番出口)」下車、東へ約450m、徒歩約7分

地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、西へ約450m、徒歩約7分

南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分

(ご注意)建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。